

富医ニュース

No.611 令和4年6月1日

一般社団法人 富田林医師会

会長 藤岡 洋

〒584-0082 富田林市向陽台1丁目3-38

TEL.(0721)29-1210 FAX.(0721)28-0858

E-mail: mail@tondabayashiishikai.jp

2022年度 会務分掌

会長 藤岡 洋

[総務 副会長 児嶋]

庶務…………… 刀禰 明石 新鞍
 経理…………… 森井秀 山本秀
 健康啓発事業委員会…………… 児嶋
 保健事業推進委員会…………… 刀禰
 病診連携・クリニカルパス委員会…………… 仲谷
 福利厚生委員会…………… 森井秀
 広報調査委員会…………… 齊藤謙
 医療機関整備委員会…………… 藤岡洋
 選挙委員会

[医事Ⅰ 副会長 赤松]

感染症対策委員会…………… 藤岡雅
 小児救急委員会…………… 藤岡雅

休日診療委員会…………… 南
 学校医部会…………… 福田
 救急災害医療委員会…………… 赤松
 保険指導委員会…………… 赤松
 [医事Ⅱ 副会長 前田]
 訪問看護ステーション運営委員会…………… 前田
 地域包括ケア委員会…………… 前田 坂口 山本善
 介護保険委員会…………… 藤岡洋
 産業医部会…………… 児嶋
 学術委員会…………… 天城
 IT委員会…………… 明石

[その他]

裁定委員会

(敬称略)

2022年度 委員会構成

☆感染症対策委員会 [奇数月の第4火曜]	○藤岡雅 ○仲谷 中嶋達 南浦 益海 大澤 天城 福田 柳田(苗) 澤本 赤松 國定 遠山 濱(PL) 14名
☆休日診療委員会 [月末又は月初の火曜]	○南 ○刀禰 仲谷 大槻 奥山 森井茂 新田 松本 馬場 村田 上野 二宮 田中弘 13名
☆救急災害医療委員会 [奇数月の第2水曜]	○赤松 ○明石 田中寿 太田 植野 山村 乾 内田 筒井 山本善 新鞍 小川 12名
☆医療機関整備委員会 [随時]	○藤岡洋 ○赤松 児嶋 前田 中内 堀野 宮田 今城保 齊藤謙 廣谷 筒井 植村 藤岡雅 入船 14名
☆学校医部会 [奇数月の第2火曜]	○福田 ○山本善 山本秀 明石 藤岡雅 入船 松浦 山村 中島啓 中西 澤本 山本肇 天城 13名
☆広報調査委員会 [毎月下旬に2回] (HP管理含む)	○齊藤謙 ○天城 森井秀 青山 尾多賀 植村 奥野 江村俊 山本善 遠山 藤岡洋 中村元 山本秀 今城幸 14名
☆介護保険委員会 [随時]	○藤岡洋 ○児嶋 前田 南 坂口 廣谷 村田 山本定 中島啓 松島 上野 内田 奥平 13名
☆地域包括ケア委員会 地域多職種連携	○前田 ○新鞍 児嶋 坂口 乾 堀野 内田 大澤 北株 刀禰 大槻 天城 12名
在宅支援診療	○坂口 ○前田 児嶋 今城 岡本 奥平 中島啓 新田 赤松 國定 久保 刀禰 今城幸 沖 14名
介護予防	○山本善 ○明石 宮田直 中西 4名
☆IT委員会	○明石 ○山本秀 森井秀 藤岡雅 沖 5名
☆保険指導委員会 [随時]	○赤松 ○森井秀 南 齊藤謙 三木 江村正 藤原誠 斎藤隆 二宮 9名
☆福利厚生委員会 [随時]	○森井秀 ○山本善 齊藤謙 入船 上野 楠田 馬場 北株 廣谷 伊藤 刀禰 中西 筒井 山本秀 14名
☆訪問看護ステーション運営委員会 [毎月第3月曜]	○前田 ○坂口 中平 廣谷 今城保 村田 森井秀 東條 上野 新田 10名
☆産業医部会 [随時]	○児嶋 ○森井秀 藤岡洋 松本 中平 岡本 大鹿 坂口 今城保 山村 江村正 11名
☆選挙委員会[随時]	○植野 ○遠山 奥野 蔵本 濱和 澤井 岡本 7名
☆小児救急委員会 [随時]	○藤岡雅 ○福田 益海 中嶋達 南浦 今村(PL) 柳田(苗) 澤本 8名
☆学術委員会 [随時]	○天城 ○刀禰 ○山本善 中島啓 遠山 植島 佐藤 村田 市橋 明石 奥山 東條 中西 奥平 久保 小川 濱 伊藤 奥野 中村紀 植村 大槻 江村俊 藤原良 今城幸 山田和 26名
☆病診連携・クリニカルパス委員会[随時]	○仲谷 ○南 児嶋 刀禰 山本善 明石 6名
☆保健事業推進委員会 [随時]	○刀禰 ○児嶋 南 藤岡洋 斎藤謙 福田 明石 山本肇 松岡 楠田 山本秀 今城幸 仲谷 天城 新鞍 15名
☆裁定委員会	○堀野 ○今城保 植野 中内 宮田 上野 中平 7名 ○印は委員長 ○は副委員長(敬称略)

調 整 日

5月分 6月8日(水)
PM3:00まで

6月分 7月7日(木)
PM3:00まで

6 月 の 予 定

8日(水)・調整日

10日(金)・理事会

20日(月)・訪問看護ステーション
運営委員会

23日(木)・学術講演会(ハイブ
リッド形式 ZOOM・
医師会研修室)

24日(金)・広報調査委員会

27日(月)・広報調査委員会
(校正)

28日(火) 休日診療委員会



令和4年 5月定例理事会

日 時 令和4年5月20日(金)
20:30～23:00
場 所 医師会 大会議室

会長代行挨拶

報告事項

- 1) 外来感染症対策向上加算のカンファレンスについて(感染症対策委員会)
- 2) 理学療法士1名新入職あり、訪問リハビリ依頼可能(訪問看護ステーション委員会)
- 3) はかりの定期検査の実施について
- 4) 令和3年度大阪府医師会生涯研修システムについて
- 5) 令和4年度富田林DV対策連絡会議
→5/31 14時 消防本部4階大講堂
藤岡洋先生、福田先生
- 6) 河南町地域福祉計画策定委員会委員
→仲谷先生
- 7) 子育てネットワーク・河南委員 →仲谷先生
- 8) 四市町村各防災会議委員、4市町村各国民保護協議会委員(任期2年) →藤岡洋先生
- 9) 令和4年度富田林市要保護児童対策地域協議会名簿 →藤岡雅先生、児嶋先生
- 10) 富田林市小学校給食衛生管理委員、学校給食アレルギー対応食検討委員 →福田先生
- 11) 大阪府立高等学校の健康診断にかかる眼科医・耳鼻咽喉科医の推薦について
- 12) 令和4年度富田林保健所健康危機管理関係機関連絡会議
→5/26 14時 赤松先生
- 13) 南河内南部広域小児救急診療実務者連絡会
→藤岡雅先生、児嶋先生
- 14) 太子町予防接種健康被害事故調査委員
→6/23 藤岡洋先生、児嶋先生
太子町いのち支える自殺対策協議会委員
→天城先生

協議事項

- 1) 入退会の件
- 2) 総会関連(事業報告と会計報告)について

- 3) 絵画の補修と飾り場所
- 4) 医師会館全体の経年劣化状態の調査とメンテナンスについて
- 5) 各種会合の開催の可否について

2022年度 会員健診申し込みについて

富田林病院 9/8(木)、9/15(木)いずれも午後1時～
各日13名

P L 病院 9/28(水)、9/30(金) 午後1時半～
各日6名(うち女性は5名まで)

6月13日(月)から医師とその家族の方、6月27日(月)からは従業員の健診の受付を開始します。

医師を優先とさせていただきますので、あとから医師が申し込まれて定員オーバーの場合は従業員の方に日にちの移動をお願いすることがありますのでご了承ください。

富田林医師会事務局

富田林医師会学術講演会

WEB講習会(ZOOM)・座学講習会

日 時 令和4年6月23日(木) 14:00～15:00

会 場 会場参加：富田林医師会 研修室

WEB参加：ZOOM形式

※Webでの視聴方法の手順は別紙をご参照ください。

座 長 くにさだ医院 國定 慶太 先生

「高TG血症の病態と治療の最前線

～SPPARMaの概念と新たな臨床応用の可能性～」

演者 りんくう総合医療センター

理事長 山下 静也 先生

近年、粥状動脈硬化を引き起こす要因の一つとして高TG血症が着目されている。カイロミクロンが増加するような高TG血症では必ずしも動脈硬化を惹起するとは言えないが、VLDLが増加するような高TG血症では動脈硬化が惹起される。また、高TG血症に加え、レムナントリポ蛋白やsmall dense LDLが増加した患者ではより動脈硬化が惹起されやすいと考えられている。特に、カイロミクロンレムナントやIDL(VLDLレムナント)などのレムナントリポ蛋白は粒子径が比較的小さく、コレステロール含量が多いため、血管内膜に侵入しやすく、マクロファージを泡沫化しやすいため、レムナントリポ蛋白は冠動脈疾患の発症リスクを高めることが報告されている。

高TG血症治療薬にはフィブラート系薬、ニコチン酸誘導体、N-3系多価不飽和脂肪酸などがあり、特にフィブラート系薬はTG低下作用が強力なため、高TG血症の第一選択薬となっていた。フィブラート系薬はPPAR α を活性化することにより脂質異常症を改善させるが、フィブラート系薬のメタ解析では心血管イベントの抑制効果が報告されているものの、個別の大規模臨床試験では一次エンドポイントに有意な効果が認められなかった研究も多い。その理由として、フィブラート系薬の開発時には明らかでなかったPPAR α に対する選択性の問題に起因する副作用(腎機能・肝機能検査値の悪化、スタチンとの併用で横紋筋融解症の増加、動脈硬化惹起性のホモシステインの増加、PCSK9上昇など)がある。

近年、選択的PPAR α モジュレーター(SPPARMa)としてペマフィブラートが開発され、我が国で世界に先駆けて承認された。ペマフィブラートのTG低下やHDL-C増加作用は強力であり、フェノフィブラートと比べてもより強力なTG低下・HDL-C増加作用が認められている。一方、従来のフィブラート系薬は肝機能検査値や腎機能検査値への影響が懸念されていたが、ペマフィブラートはそのPPAR α への選択性の高さが故に、腎機能や肝機能へ与える影響は少ないことが確認されており、有効性と安全性を兼ね備えた薬剤である。本講演では高TG血症の病態と治療、特にSPPARMaに関する新たな知見を紹介したい。

※本講演会は大阪府医師会生涯教育研修システム登録講演会です。

WEB視聴でも必要事項[氏名、ご施設名、チケット番号(地区番号2桁+医師番号6桁)、ご所属医師会、お電話番号と視聴ログにより単位取得が可能です。

会議案内の転送や開示、会議の録画・録音等はお控え頂きますようお願い申し上げます。

※大阪府医師会生涯教育CC:73「慢性疾患・複合疾患の管理」0.5単位、CC:75「脂質異常症」0.5単位(申請中)



森口英世先生は、大概会長時には富田林訪問看護ステーション担当理事、副会長として、中内会長時にも富田林訪問看護ステーション担当副会長として、その後平成18年4月～平成24年3月まで富田林医師会会長として富田林医師会に貢献してくださいました。

医師会会長として、まず医師会事務の人事改革に取り組み紆余曲折の結果、現在の堀氏、紀川氏の採用となりました。その次は、「レセプトオンライン義務化反対」「医師会館の建て替え」「大阪府医師会会長選挙の紛糾」と激動の時代でした。

レセプトオンライン義務化反対では、全国一律にレセプトオンラインが始まることに疑問を感じたため、全国の医師会にアンケートを出しその集計資料を基に民主党時代の大阪出身の国会議員を動かし一時は廃止になるとの事でしたが、最終的にはレセプトオンライン義務化の時期の延期と年齢による例外規定を設けさせ従来の閣議決定を改訂させたことは特筆すべき成果でありました。

医師会館の建て替えでは、同時期に法人改革があり、従来の法人の財産を残しておくことが困難となりました。そこで旧法人の財産で休日診療所、医師会館を建て替えて富田林市に寄付し医師会の永年使用権を得るというアイデアを出されました。休日診療所併設の医師会館の設計には森口元会長の意見が随所に取り入れられています。

府医の会長選挙では、森口先生が選挙立会人に選出されたのですが、その時の選挙で投票用紙に一枚違うものが混じるということが起こり、その一枚をどう扱うのかということで紛糾したのですが、その場では結局有効票と認められそのせいで、一票差で会長の選出人が変わるということが起こりました。森口先生の事ですからこの選挙結果に対する責任を感じ取られその後の府医会長選挙活動に対しての奮闘は目を見張るものがありました。2年後の選挙では伯井府医会長誕生となるのです。

私、観劇を趣味としておりますが、森口先生もお好きで、医師会のミュージカルの観劇時に「レミゼラブル」で「ジャバール」役をされたこともある佐山陽規さんの楽屋につれて行ってもらったことを憶えていますし、とある劇場で偶然お会いしたこともありました。

「こうと決めたら何が何でも成し遂げてやるんだ」という森口先生の生き方はまねができませんが、今の医師

会があるのは森口元会長のおかげという部分が多分にあります。まず、医師会館を建て替えた立役者ということは今後も医師会員全員忘れてはならないと思います。

以上森口先生の思い出を私流の解釈を加えて述べました。 合掌

追伸 府医での役職紹介

大阪府医師会代議員 平成13年7月～平成18年4月
平成19年2月～平成24年3月
大阪府医師会予備代議員 平成13年5月～平成14年1月
平成18年4月～平成19年2月
平成24年4月～平成26年4月
日医予備代議員 平成22年4月～令和2年6月

専門医より一言



外科的手術に代わる大動脈弁狭窄症に対するTAVI(経カテーテル的大動脈弁置換術)治療
～聴診から診断、治療適応までポイントお伝えします～
近畿大学病院
循環器内科 水谷 一輝 先生

TAVIは開胸することなく患者さんの血管からカテーテルで生体弁を心臓の中まで運び留置する革新的な治療法として2013年に本邦導入となり、大動脈弁狭窄症の治療を必要とする患者さんにとって新たな治療選択肢として確立していますが、これまでは開胸手術が可能な患者さん(いわゆる外科的手術リスク)は適応対象外とされてきました。しかし、2019年多施設国際共同試験によりTAVIの開胸手術に対する優越性が示され、すべての症候性大動脈弁狭窄症と診断された患者さんの治療選択肢として、同年に欧米諸国にて承認、2021年には日本においても承認取得されました。

大動脈弁狭窄症は心臓弁膜症のひとつで放置すると心不全などに発展し、動悸、息切れ、胸痛、失神といった自覚症状が出てくると突然死を引き起こすなど生活の質を著しく悪化させる疾患です。

患者さんが適切なタイミングで治療を受け、再び健やかな日常生活を取り戻せるには治療タイミングが非常に重要となります。本講演会では大動脈弁狭窄症の聴診、診断のポイント、そして治療適応についてお伝え致しました。本講演が患者様、そして先生方にとりまして大動脈弁狭窄症について理解を深めていただく一助となりましたら幸甚でございます。

5月行事・会合

- 2日(月)・休日診療委員会
- 6日(金)・調整日
- 10日(火)・学校医部会
- 16日(月)・訪問看護ステーション運営委員会
- 19日(木)・学術講演会【座学】
富田林市民会館(レインボーホール)
- 20日(金)・理事会(20:30～)
- 24日(火)・感染症対策委員会
・広報調査委員会
- 27日(金)・広報調査委員会(校正)
- 30日(月)・総会
- 31日(火)・休日診療委員会

訃報

本会会員 元会長 森口 英世 先生が5月3日
ご逝去されました。(享年74歳)
ここに謹んでご冥福をお祈りいたします。

- 会員数(6月1日現在) 174名
A会員 94名 B会員 79名 C会員 1名
- 入会 なし
- 退会 5月3日
森口 英世 A2B(森口医院)死亡退会
5月23日
谷口 貢 A2B(富田林病院)
5月31日
岩永 隆行 A2B(PL病院)
- 異動 なし

広報調査委員会

委員長	齊藤 謙介	副委員長	森井 秀樹
委員	青山 賢治 植村 匡志 尾多賀 雅哉 藤岡 洋	天城 完二 江村 俊也 遠山 佳樹 山本 善哉	今城 幸裕 奥野 敦史 中村 元 山本 秀文